

お口の健康から守る、安心の入院生活

— 「口腔管理連携加算」のご案内 —

大田池上病院、2026年6月1日より開始。歯科専門職と病棟スタッフの連携で、入院患者の誤嚥性肺炎を予防し、健康的な退院をサポートします。

1.

歯科衛生士による 入院時の 初期チェック



入院時に歯科衛生士がお口の汚れ、入れ歯の状態、乾燥などを専門的な視点で確認します。

2.

「田園調布すすき 歯科クリニック」との 迅速な往診連携



専門的な治療や義歯(入れ歯)の調整が必要な際は、スムーズに歯科医師の診察が受けられる体制を構築しています。

3.

多職種連携による 「誤嚥性肺炎」 の予防



看護師・リハビリスタッフと歯科が連携し、お口を清潔に保つことで肺炎リスクを減らします。

患者様・ご家族へのメッセージ



口腔管理連携加算とは

国の基準に基づき、近隣歯科(田園調布すすき歯科クリニック)と連携して、入院中のお口の健康を維持・管理する取り組みです。



こんな時はお気軽にご相談ください

「入れ歯が合わない」「お口の中にトラブルがある」など、気になることがあれば病棟スタッフへお申し出ください。

